

やまのこし
山ノ腰A遺跡・水深遺跡

所在地

鈴鹿市徳田町

調査期間

令和4年8月18日(木)
～令和5年1月31日(火) (予定)

調査面積

約 1,188 m² (予定)

交通手段

○伊勢鉄道徳田駅より徒歩約20分

○鈴鹿市コミュニティバス(南部)

白子駅西より「イオンモール鈴鹿」ゆき
「横知」下車 徒歩約20分



調査区位置図 国土地理院 25000分の1地形図『鈴鹿』

発掘調査がはじまります！！

三重県埋蔵文化財センターでは、令和4年度高度水利機能確保基盤整備事業(徳田地区)にかかる山ノ腰 A 遺跡・水深遺跡の発掘調査を行うことになりました。近隣の調査では、戸関遺跡で弥生時代終末期～古墳時代前期、飛鳥～奈良時代、平安時代中～後期の遺構が確認され、高井A遺跡で、奈良～平安時代の掘立柱建物が見つかっています。今回の調査でも、同様の遺構が確認されることが期待されます。



写真は調査区の全景です。(南東から)

問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター 担当：萩原・佐藤・長谷川

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035